

## 東京都春季水泳競技大会 追加要項

期日		入場時間	予選競技		決勝競技	
			競技開始	終了予定	競技開始	終了予定
4月22日(土)	1日目	7:15	9:00	14:25	15:00	17:40
4月23日(日)	2日目	7:15	9:00	14:21	15:00	17:40

○入場時間は両日、コーチ入場は7時15分とする。 2階東側からコーチ・選手出入口より入場  
各団体代表者1名 → それ以外の監督・顧問・コーチ → 出場選手  
上記の順で入館させる。

※登録団体用健康確認票(誓約書)並びにADカードを持参の上入場すること。

※天候等の状況により開場時刻および入場方法を変更する場合がある。

### 1. 競技について

- (1) 競技は、(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り、種目別、男女別に行う。
- (2) 50・100・200m種目は、予選・B決勝(中学生・高校生区分)・決勝を行う。400・800・1500m種目はタイムレース決勝とする。
- (3) 予選は、区分に関係なく行うため、各区分10名に満たない場合でも行う。
- (4) 決勝は、予選の結果上位10名が出場できる。予選で同記録により定員を超えた場合は、抽選にてB決勝、決勝進出者を決定する。抽選は、該当種目予選競技のランキング表示後15分以内に本部席にて行う。なお、15分以内に該当選手または所属責任者が現れない場合、抽選の権利を失う。棄権者が出た場合は、次点上位より順次出場権を与える。なお、B決勝は、決勝進出者を除く予選上位10名を対象とする。棄権者または決勝への繰り上げ出場者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) 競技は、オーバー・ザ・トップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中待機し、スタート終了後、速やかに自レーンより退水すること。背泳ぎおよび各種目最終組は、完泳後速やかに自レーンより退水すること。ただし、競技の進行状況によって退水方法を変更する場合がある。
- (6) バックプレート、バックストロークレッジ付きのスタート台を使用。調整は各自行い、確実に固定されていることを確かめること。背泳ぎにおいてバックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。
- (7) 800m・1500m自由形における周回板通知は、折り返し側に周回板を掲示し、コールは行わない。
- (8) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。
- (9) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし、治療目的の場合は審判長の許可を得ること。

### 2. 招集について

- (1) 招集は、大会関係者室3(更衣室側)にて行う。本人確認のため、招集所にはADカードを持参すること。アリーナ内や招集所へ入る際にADカードを首から下げて入場すること。  
※ADカードが無い選手のアリーナ内、招集所への入場は出来ない。
- (2) 招集前に自身が出場する組・レーンを確認する。

- (3) 招集所に貴重品を持ち込まないこと。
- (4) 招集所の位置および順路は「会場図」を参照すること。

### 3. 棄権の届出

- (1) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、実施当日の8時30分までにリゾリレーションデスクに届け出ること。
- (2) 決勝（B決勝含む）を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、該当予選競技終了後30分以内にリゾリレーションデスクに所定の用紙に記入し、1種目につき5,000円の棄権料を添えて届け出ること。無断で棄権した場合、棄権料とは別に罰金5,000円を徴収する。

### 4. 表彰について

- (1) 本大会において、種目別順位表彰は行わない。
- (2) 世界新記録、日本新記録、東京都新記録（いずれもタイ記録含む）を樹立した場合は、新記録証の授与式を行う。

### 5. ADカードについて

- (1) ADカードは各団体にてホームページよりダウンロードし、団体の承認印を押印の上、出場選手およびチームスタッフに配布すること。（A4サイズでプリントし4分割する。モノクロでも可）
- (2) 選手ADは大会期間中選手1名につき1枚とし、必ず記名すること。
- (3) チームスタッフADは出場選手5名につき1枚追加できる。ただし、基本ADと合わせて合計5枚を上限とする。 ※参加選手12名=チームスタッフADは3枚となる
- (4) チームスタッフADは団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などの使用は禁止とする。
- (5) ADカードは記名されている選手またはチームスタッフ専用とし他者への流用は認めない。
- (6) 会場内では常時ADカードを携行すること。（首から下げること）
- (7) ADカードを収納するケースは各自用意すること。
- (8) 大会期間中の体温と体調を必ず記入すること。
- (9) ADカードは参加団体の責任において規定に則り発行すること。不正発行および不正使用を確認した場合は、当該団体を退場処分とする。

### 6. 登録団体用健康確認票（兼誓約書）について

- (1) 登録団体用健康確認票(兼誓約書)は、各団体にホームページよりダウンロードし持参すること。
- (2) 団体責任者は所属選手全員の健康状態を確認し『登録団体用健康確認票兼誓約書』を9時までに入場口にいる競技役員に提出すること。
- (3) 登録団体用健康確認票誓約書の提出が確認できない団体の出場は認めない。

### 8. 控え場所について

- (1) 東側Bブロック2階・3階スタンド、Bブロック4階奥のスペースとする。
- (2) 観覧席のみとする。指定区域外への立ち入りを禁止する。
- (3) 荷物やカード・紐などでの場所取り行為を禁止する。一定時間以上放置された荷物類は、忘れものとして撤去する。

- (4) 観覧席は対人距離を確保して利用すること。
- (5) 更衣室は更衣のみとし、ロッカーの使用はできない。なお、荷物を放置しないこと。
- (6) サブプール側更衣室は使用できない。

## 9. プール使用について

### (1) メインプール

- ① 水深 3 m、水温 27.5 度とする。
- ② ウォーミングアップは、競技開始 20 分前までとする。
- ③ ウォーミングアップ時ダッシュレーンは、10 レーンスタート側から、1 レーンは折返し側からとする。  
※状況によって、ダッシュレーン数の調整を行う。
- ④ バドル・コード類の使用は禁止する。
- ⑤ 競技中を除き、ホイッスルの使用を認める。ただし、電子ホイッスルに限る。

### (2) ダイビングプール

※大会期間中は、アップおよびダウンプールとして使用する。

- ① 水深 5 m、水温 27.5 度とする。
- ② メインプール側が男子専用、高飛び込み台側を女子専用とする。
- ③ バドル・コード類の使用は禁止する。
- ④ 飛込競技用設備には触れないこと。また突起物には十分注意すること。

## 10. 感染症拡大予防について

- (1) 感染症予防ガイドラインに従い大会運営する。
- (2) ガイドラインに従わない場合、また係の指示に従わない場合は退場処分とする。
- (3) 大会会場内のみならず、往復の移動や日常生活においても感染予防に努めること。

## 11. YouTube の配信について

全競技 YouTube で映像配信する。

「かわずちゃんねる」⇒<https://www.youtube.com/channel/UCKXDgeqAtqJwupKbIJStFKQ>

## 12. 競技結果（速報）について

- (1) 会場内で競技結果の張り出しは行わない。
- (2) 競技結果はプログラム番号ごとに速やかにインターネットに公開する。

## 13. 大会参加にあたっての同意事項について

- (1) 水泳競技会における感染拡大予防ガイドラインおよび大会主催者の指導や指示を順守し、新型コロナウイルス感染症などの感染防止に努めること。
- (2) 新型コロナウイルス感染の疑いや発熱などの症状が認められる場合には参加を辞退すること。また主催者から大会への参加辞退要請があった場合はそれに従うこと。
- (3) 大会後 14 日以内に新型コロナウイルスに感染またはその疑いが生じた場合は、速やかに主催者に報告すること。

- (4) 大会期間中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者の責任において対処すること。
- (5) 感染拡散防止の目的で保健所ならびに関係機関に健康管理表に記載の個人情報提供される場合がある。
- (6) 悪天候・自然災害または感染症流行等により大会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場取消しとなった場合でも申込金は返金しない。
- (7) 公益財団法人日本水泳連盟および公益財団法人東京都水泳協会が定める規則等を遵守すること。

#### 14. その他

- (1) プールサイドは室内履きに関し限り使用を認める。
- (2) レースやウォーミングアップ時に脱衣した衣服は袋やナップザック等に入れて管理すること。
- (3) 忘れ物は、入退場口（東側スタンド2階）付近にて保管する。最終日競技終了後、破棄する場合がある。
- (4) 貴重品は各団体の責任において管理すること。
- (5) 事故、怪我等の無いよう各団体において十分注意すること。
- (6) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (7) 駅、公園等での待ち合わせは、一般利用者の迷惑になることがあり、密にもなるので避けること。
- (8) アクアティクスセンター周辺の路上駐車は禁止する。また、送迎や駐車場空き待ちでの路上停車も禁止する。

#### 15. 大会実行委員会

公益財団法人東京都水泳協会 競技委員会

E-mail : [kyougi@tokyo-swim.org](mailto:kyougi@tokyo-swim.org)